



TOPICS

平成29年11月14日付で、全国の都道府県市区町村宛に、「オープン化された地理空間情報のG空間情報センターへの登録等について」という事務連絡が国土交通省国土政策局国土情報課より発出されました。

1. G空間情報センターへの地理空間情報の登録推進 2. G空間情報センターとの災害時連携の推進

これを受けて、以下25の県市区町から組織申請を頂きました。

県：岩手県、石川県、静岡県、岡山県

区：東京都世田谷区

市：青森県十和田市、宮城県石巻市、埼玉県羽生市、千葉県八千代市、福井県越前市、長野県長野市、静岡県静岡市、静岡県裾野市、愛知県半田市、愛知県津島市、京都府京都市、大阪府大阪市、大阪府高槻市、鳥取県鳥取市、熊本県熊本市

町：千葉県大多喜町、千葉県御宿町、奈良県王寺町、佐賀県白石町、沖縄県久米島町

■お問合せの多いご質問

Q：データを登録したいのですが、どのように行えばよいのですか？

A：まずは、管理者様にユーザ登録を行っていただきます。次に、G空間情報センターのメニューにある「マイページ」から組織申請を行ってください。後日組織が作成されますので、後はご自由にデータを登録いただけます。

Q：どのようなデータを登録すれば良いですか？また、ファイルフォーマットは何が良いのですか？

A：以下のようなデータをお願いしております。

- ① AED設置位置
 - ② 避難施設（避難所、避難場所等）
 - ③ 消防水利（消火栓、防火水槽等）
 - ④ 公衆無線LAN設置場所
 - ⑤ 公衆トイレ
 - ⑥ 観光情報（イベント、観光施設等）
 - ⑦ 公共施設
 - ⑧ その他（道路中心線、都市計画基礎調査結果等）
- ファイルフォーマット
- ① Shapefile
 - ② GeoJSON
 - ③ csv

■センターへの登録のメリット

地方自治体様においては、データ提供の際に申請対応が必須となる場合が多々あります。

G空間情報センターにデータをご登録いただくことによって、この業務が低減され、**人件費削減**につながります。（内閣府様で効果確認済み）

是非、G空間情報センターにデータをご登録いただきたいと思っております。

アクセス状況

➤ アクセス数

- ✓ 登録ユーザー数： 2,430名(3/1現在)
- ✓ 期間アクセス数： 164,657件
(1/1-2/28)

➤ 登録データ (3/1現在)

- ✓ 登録組織数： 416組織
- ✓ データセット数： 1,131セット
- ✓ ファイル数： 9,093ファイル

上位アクセスデータ

集計期間：2018年1月1日～2月28日

1. 通行止め情報/道路情報提供システム（九州地方整備局）（国土交通省 道路局）
2. 通行止め情報/道路情報提供システム（四国地方整備局）（国土交通省 道路局）
3. リアル3D都市モデル/サンプル画像（品川）（アジア航測株式会社）
4. 将来人口・世帯予測ツール/利用規約（国土交通省 国土技術政策総合研究所）
5. 通行止め情報/道路情報提供システム（北陸地方整備局）（国土交通省 道路局）
6. 将来人口・世帯予測ツール/将来人口予測結果イメージ（国土交通省 国土技術政策総合研究所）
7. リアル3D都市モデル/サンプル画像（新宿）（アジア航測株式会社）
8. CS立体図作成ツール/CS立体図作成 QGISプラグイン（長野県林業総合センター）
9. 通行止め情報/道路交通情報Now!!（国土交通省 道路局）
10. 通行止め情報/道路情報提供システム（近畿地方整備局）（国土交通省 道路局）

お知らせ

➤ 2018.01.29

G-spatial information Center news letter Vol.5

➤ 2018.01.17

【公開】G空間情報センターニュースレター（2018年1月）を公開しました。

データ公開情報

➤ 2018.02.23 【公開】ForestTrack・ニセコ赤色立体地図（提供：アジア航測株式会社）

➤ 2018.02.21 北陸豪雪通行実績マップの公開を終了しました。

➤ 2018.02.08 【公開】北陸豪雪通行実績マップを公開しました。（提供：AIGID）

➤ 2018.02.08 【公開】松江駅構内人流センサデータ、2018年1月分を公開しました。（提供：AIGID 人流解析チーム）

➤ 2018.01.30 【公開】「平成30年草津白根山1月23日噴火の緊急撮影」リンクを公開しました。

➤ 2018.01.17 ショーケースを追加しました。

➤ 2018.01.11 【公開】松江駅構内人流センサデータ、2017年12月分を公開しました。（提供：AIGID 人流解析チーム）

コンテンツ紹介

Pick UP !! “混雑統計 混雑度データ”

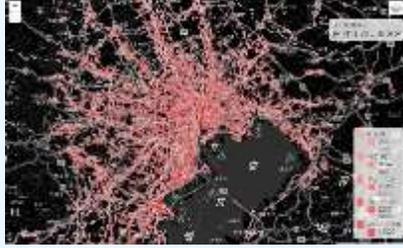
株式会社ゼンリンデータコム

250mメッシュ単位で、1時間毎にどの程度の人数が滞在したかを集計したデータになります。単純な測位点の人数ではなく、1時間における滞在時間の長短によって、滞在ボリュームを加味した人数を算出致します。

※写真はサンプル画像です。

■データ仕様・価格

- データ形式 CSV
- 価格 1市区町村あたり 900,000円/月より



※境界線に係るメッシュは、メッシュの中心点が含まれる自治体のメッシュとして取り扱いさせていただきます。

※一部提供できない地域があります。

※提供期間については日付の指定が出来ません。ご指定頂いた年月でのご提供となります。

注目の新規登録データ

ForestTrack・ニセコ赤色立体地図

(提供：アジア航測株式会社)

GPS連動赤色立体地図が見られるスマートフォンアプリ「Forest Track機能限定版」(Android用)を公開しました。

また、このアプリで見られるニセコスキー場の一部と全国の概略の赤色立体地図もダウンロードできます。

ニセコスキー場で、雪面にシュプールを描くだけでなく、赤色立体地図の上にもシュプールを描いてみては如何でしょうか？



G空間情報センター活用Q&A

Q) G空間情報センターで提供されているコンテンツの取り扱い方法はどこを見ればわかりますか？

A) ① **まずは利用約款をご確認ください。**

センター内で取り扱われるコンテンツについては、利用約款にて全体的な規定がなされています。トップページ右上から、利用約款をご覧ください。

② **詳細な規定については、各データセット毎に確認**することができます。

- 確認したいデータセットを表示させます。
- 表示されたページの下の方に行くと、“追加情報”の表があります(右図参照)ので、その“制約”、“使用許諾”などの欄に詳細が記載されています。

*ご不明な点があればセンターホームページよりお気軽にお問合せください。

追加情報	
フィールド	※
作成者	アジア航測株式会社
メンバー	アジア航測株式会社
公開更新	2017年10月11日、午後1時30分 (JST+09:00)
作成日	2016年9月21日、午後3時05分 (JST+09:00)
データ説明	一部は計算で生成があります。
制約	同一事業者内・同一目的等のユーザー間の連携またはワークスーションにおいて活用することとなります。
データ形式	
地理範囲	東京都
価格	250mメッシュ1区画あたり5,750円
権利	外部公開については、調査ソフトウェア・画像データ、もしくは動画ファイルの転送のみとします。また公開時にはアジア航測の承認が必要となります。

センター運営担当者レポート

➤ 現状報告

今年度、G空間情報センターでは、G空間EXPO2017において、ブース出展するとともに初めての「ユーザ会」を開催いたしました。また、地域におけるワークショップとして、神奈川県横浜市および山口県山口市において、G空間情報センターと登録データを活用するための講習会を開催いたしました。

ユーザ会では、テーマ(防災、観光等)ごとのユーザ会の開催要望等、今後のワークショップについても貴重なご意見をいただきました。

➤ 今後の対応

頂いたご意見も踏まえ、ワークショップ等のさらなる拡充を予定しています。ワークショップ等のご案内はセンターホームページ、会員様向けのメール配信等でお知らせいたしますので、ぜひお運びくださいますようお願い申し上げます。(プロモーション担当)